

日本整形外科学会・日本足の外科学会 足部足関節評価質問票  
Self-Administered Foot Evaluation Questionnaire (SAFE-Q) について

(SAFE-Q をご利用の前にご一読下さい。)

SAFE-Q は、日本整形外科学会と日本足の外科学会が独自に開発した足部足関節領域で世界最初の自己記入式評価質問票です。足部、足関節領域であれば疾患は問わず、健康人にも使用できます。

SAFE-Q の開発経緯及び、「妥当性」と「信頼性」の計量心理学的検証結果は論文 1, 2 を参照してください。

これからの臨床研究の手法は prospective なものが主体となり、治療成績評価も SAFE-Q などを用いた主観的評価が必須になってゆくと考えられます。その際に問題になるのが、これまで使用されてきた JSSF スケールをはじめとした客観的評価法との整合性です。しかし、客観的評価は主観的評価と必ずしも合致するものではありません。従って、治療成績評価の概念が確立するまでは JSSF スケールと SAFE-Q の 2 つの評価方法を併用し、両面から吟味、評価していく必要があると考えます。

また著作権保護のため、SAFE-Q を使用した発表・論文には、以下の 3 つの論文からの引用であることを必ず明示してください。

1. Hisateru Niki, Shinobu Tatsunami, Naoki Haraguchi, Takafumi Aoki, Ryuzo Okuda, Yasunori Suda, Masato Takao, Yasuhito Tanaka. Validity and reliability of a self-administered foot evaluation questionnaire (SAFE-Q). J Orthop Sci, 2013 ; 18 : 298-320.
2. 仁木久照, 立浪忍, 原口直樹, 青木孝文, 奥田龍三, 須田康文, 高尾昌人, 田中康仁. 委員会報告. 日本整形外科学会診断・評価等基準委員会, 日本足の外科学会診断・評価等基準委員会. 自己記入式足部足関節評価質問票 Self-Administered Foot Evaluation Questionnaire (SAFE-Q). 日整会誌, 2013 ; 87(5) : 451-487.
3. Hisateru Niki, Naoki Haraguchi, Takafumi Aoki, Hiroko Ikezawa, Kazuo Ouchi, Ryuzo Okuda, Masataka Kakihana, Hiroaki Shima, Yasunori Suda, Masato Takao, Yasuhito Tanaka, Kota Watanabe, Shinobu Tatsunami. Responsiveness of the Self-Administered Foot Evaluation Questionnaire (SAFE-Q) in patients with hallux valgus. Journal of Orthopaedic Science 22 (2017) 737-742.

平成 29 年 8 月 24 日

日本足の外科学会 診断・評価等基準委員会  
担当理事 仁木久照  
委員長 原口直樹

【複写利用に際しての注意事項】

足の外科学用語集第 3 版に掲載の質問票を利用する際は問 3、問 43 のスケールが 10 cm になるように拡大してご利用ください。

また、日本足の外科学会ホームページ(<http://www.jssf.jp/>)からも入手いただけます。

iPad 専用アプリ【SAFE-Q】のご案内

これまで書面で患者さんにご回答いただき、Excel にて集計をおこなっていた「日本足の外科学会 足部足関節評価質問票 (SAFE-Q)」が、アプリ版の登場によって、全て iPad の中で完結させる事ができるようになり、患者さんが iPad に直接入力する事で、結果の集計、グラフ化が iPad 内で自動化されます。アプリ版の入手方法等の詳しい情報は、日本足の外科学会ホームページをご参照ください。